

## 令和3年度事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人TICO

### 1 事業の成果

アフリカ・アジア地域に対して地球規模の問題に苦しむ人々の自立支援と持続可能な社会の構築を目指し、事業を行う予定であったが、今年度も、新型コロナウイルスの世界的なパンデミックにより、アジア、アフリカ地域での活動が大幅に制限され、活動地域へ渡航することができなかった。そのため、現地とのメール、SNS、zoom 会議などを通じての情報や意見の交換、相談へのアドバイスが主な支援となった。

また、年度も終わりに近づいた2月下旬、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まり、ウクライナから多くの避難民が欧州各地へ広がり、避難民に対する緊急支援の必要性が高まる中、特定非営利活動法人 AMDA（岡山に本部）から TICO へ医療ボランティア派遣の要請があり、これに応える形で、AMDA-TICO の合同緊急支援チームを結成し、ウクライナの隣国ハンガリーへ合計3名（医師2名、調整員1名）を派遣し、避難民の支援にあたった。

国内事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響で集会などに制限があり、イベントは自粛した。それでも数件の学校や市民団体から講師派遣依頼があり、地球人育成事業として講師派遣やオンラインでの講演会を行った。また、地球人カレッジは、前年度は実施ができなかったが、今年度はオンラインによる生配信と配信後に動画を youtube に公開する取り組みを新たに開始した。季刊誌の発行については、海外での事業ができなかったことで休刊した。ファンドレイズについては、エドワーズライフサイエンス財団に対して、心臓血管外科技術移転事業への助成金申請を行い交付の決定を受けた。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 人数	受益対象者 の範囲及び人数	支出額 (千円)
生活向上の機会を著しく奪われている人々の問題解決への協力事業	ザンビア医療協力事業 ・心臓手術に必要な情報・意見交換等の支援等	年3回	ザンビア ルサカ市	3人	ザンビア共和国 National Heart Hospital /住民2千人	2.0
	カンボジア医療協力事業 ・JICAの草の根技術協力事業(地域活性化枠) 新規プロジェクトの契約手続きに向けた調整	年0回	バタンバン州	4人	バタンバン州 医療従事者 及び 住民3万人	0
	ウクライナ支援事業 ・避難民への緊急支援、医療の提供	3月15日 から3週間	ハンガリー 北部	3人	ウクライナ避難民 1500人	0.35
会報及び出版物の発行	SNSによる広報活動の強化	通年	事務局	4人	日本国内の支援者 500人	67.0
国内での開発教育に関する事業	地球人育成事業 ・地球人カレッジ ・講演会	年3回 年3回	事務局等	3人	徳島県民300名 日本国内の支援者 100名	0
他の市民活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、相談、助言等の事業	他の市民活動を行う団体との共同支援活動、他の市民活動を行う団体への相談、助言	随時	事務局等	1人	他の市民活動を行う団体(約20団体)	0
	事務局運営(管理費)	通年	事務局	1人	全事業対象者	258.5

### (2) その他の事業

実施した事業はありません。